

(2009年度) 第5回運営委員会議事録

日時 2009年8月15日(土) 13時～14時55分

場所 勤労青年会館 会議室

出席 後藤団長、字引副団長、山本副団長、神尾技術委員長、主藤事務局長、島戸会計

議事内容

1. 定演関連

①プログラム

- ・ 8月末～9月初にかけての納品を前提に最終稿の入稿、印刷前最終校正等を進めていく。

②集客関連

- ・ 1週間前から進展あるも、更なる集客活動が必要。
- ・ 8月20日に日野CATVによる定演PR用収録あり(団長、実行委員長出演)。その後数日間放映予定。

③前日・当日制

- ・ 実行委員長および技術委員長が構成・演出班等との連携のもとに、前日・当日スケジュール作成を含めて取りまとめ、取り仕切ることが基本とする。
- ・ 前日(9月12日〔土])は17時30分からゲネプロ等(日野市民会館大ホール)を行なうが、それに先立ち14時からプログラムへの折込(歌詞カード、アンケート、チラシ等。団員の協力要)、15時～振り付け等の確認練習(以上、いずれも豊田地区センター)を行なう予定。
- ・ 団員には前日・当日関連の情報(予定、注意事項等)をまとめて伝達する。(8月末をメド)

④打ち上げ

- ・ 招待客範囲・来場見込み数(前回定演時は30名)を早めに把握する必要がある。

⑤収支

- ・ 収入は当初予算に対して、団員参加費、広告・協賛費の増により若干の増が見込まれるが、演出関連費用の増等もありぎりぎりの収支バランスの見込み。
- ・ 本会計からの補助金増につながらないように、定演収支の範囲内でバランスをとるように引き続き努力する。

⑥楽譜

- ・ 黒表紙楽譜カバー(「ダイソー」で販売、@100円)を団員に紹介する。
- ・ シューベルト楽譜(両面印刷)をコピー、配布する。

⑦練習計画

- ・ 臨時練習;指揮者の予定も把握の上、追加の臨時練習(ex9月5日(土)午後)を早急に検討する。
- ・ 8月22日(土)練習(鹿内先生)は、19時過ぎまでJ-Popsの練習(宮岡先生伴奏)、19時半から心の四季(前田先生伴奏)を行なう。

2. 定演後の当面の主な計画・予定

①9月19日(土)

- ・ 定演直後でもあり、パート練習は行わない。
- ・ 全体練習時間の中で、定演の反省会も行なう。
- ・ 第6回役員会を開催予定(午後)。

②日野市民合唱祭(10月18日(日)、於 日野市民会館)

- ・ 曲目 ケンカのあとは、蕾(短縮版)(指揮 鹿内先生、P 宮岡先生)

- ・連盟 40 周年祝賀会には 2 名参加（団代表+理事）（3,500 円／人の費用は団費負担）。
- ・以上、申込み済み。
- ③三多摩合唱祭（11 月 29 日（日）、於 日野市民会館）
 - ・曲目 High-Ho、憧れ（鈴木憲夫作曲、アカペラ）（指揮 仲光先生、P 宮岡先生）
 - ・8 月末までに申し込み予定。
- ④発声練習
 - ・日野市民合唱祭以降、鹿内先生指導による発声個人練習を実施する。
 - ・通常の練習時間内に 1 時間程度（15 分／人×4 人をメド）、別室で行なうことを基本とする。（その間の全体練習は新曲の音取り and/or 愛唱歌練習）。具体的な方法はさらに詰める。
 - ・仲光先生には、引き続き全体練習の中で発声をご指導いただく。
- ⑤練習曲
合唱祭終了までは合唱祭用の練習を中心に行い、合唱祭終了後、本格的な新曲練習を開始する。

3. 次期選曲関連

- ①技術委員長より、現在の検討状況（指揮者との意見交換、パートリーダーとの協議経過等）についての紹介があり、あわせて、引き続き（特に定演終了後本格的に）検討を行なっていく旨の説明があった。団員にも検討状況の紹介をタイムリーに行なっていく。
- ②団員からのアンケートで提起された選曲以外の関連事項について、対応案の協議を引き続き行っていく。

4. その他

- ①合宿の収支報告
 - ・収入 66 万 7 千円のところ、39,243 円の余剰が出た（ビール本数の減 etc）。
 - ・従来の運用ルール（1,000 円／人以上の余剰の場合は団員に返還）に則り、参加者には 1,000 円／人（但し、日帰り等部分参加者および高校生には支払い参加費用按分で 1,000 円－ α ）を返還する。
 - ・返還後の端数残額は団の会計に組み入れる。

以上

次回役員会：9 月 19 日（土）（予定）